

2026年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

臨床心理学専攻

入試問題

【 臨床心理学 】

(一般入試)

注 意

- 1 問題紙 5 ページ，解答用紙 6 枚，下書き用紙 1 枚である。
- 2 指示があつてから確認し，解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は，解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙，下書き用紙は，持ち帰ること。

臨床心理学専攻 臨床心理学 問題
(一般入試)

1. 発達と心理アセスメントに関する次の文章の下線部について、解答用紙の「○×欄」に、適切な記述であれば○を、適切でなければ×を記入しなさい。また×の場合は、解答用紙の「訂正欄」に、不適切な部分を明記したうえで、適切な内容に修正しなさい（○の場合は、訂正欄は空欄のままでよい）。

- ① 新版 K 式発達検査 2020 は、0 歳から成人までの幅広い年齢を対象としており、定められた順序で実施することで、「姿勢・運動」(P-M)、「認知・適応」(C-A)、「言語・社会」(L-S) の 3 領域から発達を評価することができる。
- ② LMT は Buck, J. N が開発した、家と樹木と人を描いてもらうことによってパーソナリティを捉えようとする心理検査である。
- ③ DAM は Goodenough, F. L が開発した心理検査のことで、人物画を描いてもらうことで、対象者の知能を測定することができる。
- ④ 心理アセスメントを実施する際は、対象者の負担も考慮して、目的にかなった検査を一つに絞って実施することが望ましい。
- ⑤ 心理アセスメントで得られた結果は、検査時点における対象者の一側面を反映したもので、絶対的なものではない。
- ⑥ 心理アセスメントで得られた結果をフィードバックする際には、対象者の利益となるように、心理アセスメントによって明らかになった課題点に限って伝えることが望ましい。
- ⑦ Bowlby, J.によれば、内的作業モデルは「危機的状況において、あるいは今後起きる可能性のある危機に備えて、特定対象との近接を求め、これを維持しようとする個体の傾向」のことである。
- ⑧ 前思春期から思春期にかけて生じやすいとされる、「私はなぜ私なのか」のような自分自身に対する強烈な体験のことを自我体験という。
- ⑨ 中年期は心理的に不安定な時期でもあり、摂食障害や統合失調症などの好発期とも言われている。
- ⑩ Erikson, E. H は、生涯発達の視点に基づいて、8 つの発達段階を想定した。

臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (一般入試)

2. 以下の問いに答えなさい。

(1) 人を対象とする臨床心理学研究を行うにあたり、不可欠な倫理的配慮について説明しなさい。

(2) 次の用語を説明しなさい。

- ① 複雑性 PTSD
- ② 母性原理と父性原理
- ③ ストレスチェック制度

3. 次のスクールカウンセリングの架空事例を読んで、以下の問いに答えなさい。

あなたはスクールカウンセラーとして勤務する中学校で、2年生の女子生徒(A)と面接することになった。両親との関係で悩んでいることを聞き、心配した担任からの紹介である。Aの学校での様子は、a.部活動やボランティアなどに積極的に取り組む一方、学業は1年生の頃から全般的に振るわず、課題の提出も忘れていたり、遅れがちのことだった。Aは一人っ子で、両親と3人で暮らしている。初回面接でAは、幼少の頃から両親は仲が悪く、ずっと二人の機嫌を損ねないように気をつかってきたと話した。父親は仕事で帰りが遅く、ほとんど顔を合わせることはなく、情緒的な交流はないと感じている。母親は専業主婦で、学業や友人関係に口うるさく介入し、最近は大げさな口論になる。Aは家では休まるときがないと繰り返し訴えた。あなたは〈 ① 〉と伝え、Aは面接を継続することを希望した。

2ヶ月ほど経った頃、Aの母親から電話があった。Aがあなたに相談していることを知っていて、あなたと会って話がしたいという。母親は「勉強をちゃんとするなら、部活動やボランティア、友達づきあいを楽しんでもいいと約束したのに、それができていない。先日は、図書館で勉強すると言って出かけたが、実は友達と一緒に夜まで遊んでいた。本来すべきことに向き合えないAを心配している。私とはすぐに喧嘩になり、お互い落ち着いて話すことができない。b.面接では一体、どんなことを話しているのか知りたい」という。あなたは母親に〈 ② 〉と伝えた。

臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (一般入試)

- 問1. 下線a.について、このような状況になっている要因や背景について考えられることを、事例の記述の中から根拠となる情報を挙げて述べなさい。
- 問2. (1) ①におけるカウンセラーの発言について、継続面接を提案するならば、あなたならどのように伝えるか、具体的な文言を口語体で述べなさい。
(2) (1) で答えた内容について、その意図を説明しなさい。
- 問3. 下線b.について、母親がこのような理由はどのようなものであると考えられるか。複数挙げて答えなさい。
- 問4. (1) ②におけるカウンセラーの発言について、あなたならどのように伝えるか、具体的な文言を口語体で述べなさい。
(2) (1) で答えた内容について、その意図を説明しなさい。

4. 次の心理療法の架空事例を読んで、以下の問いに答えなさい。

あなたはX年6月ごろ、臨床心理相談室で17歳の男子高校生(B)の面接を担当することになった。Bが来談する1か月ほど前からBの母親が来談しており、Bの面接に当たり、母親の担当者から、以下の情報を得ていた。

母親の訴えは、『Bの①ゲーム依存』であった。Bは子どものころから運動が好きで、小学校からバスケットボールをしていた。中学校でもバスケットボールを続け、さらに高校でもバスケットボール部に入部したが、高校1年生の冬(X年2月)に膝を怪我してしまい、医師から当面の間、運動を制限されることになった。Bはそれから自宅でゲームを長時間するようになり、運動だけでなく、以前はそれなりにやっていた勉強もほとんどしなくなった。土日は特に、朝までゲームをして、眠たくなったら寝る、という生活となった。X年4月には誰にも相談せず退部届を出し、それ以降学校の遅刻や欠席が増えている状況であった。両親がBにゲームをやめるように言うと口論になり、Bが暴れることもあるということであった。

初回、あなたが〈困っていることはある?〉と問いかけると、Bはふてくされた様子で「いや、別にないです」と言い、「いや、親にこんなところに連れてこられて、それで困ってます」と付け加えた。話題が家族のことになるとBは「親は自分がゲームばかりしているか

臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (一般入試)

ら発達障害だって言います。だから病院に行って治してもらえって」「嫌だって言ったらカウンセリングに連れてこられた」「っていうか、②発達障害って何ですか？それってどうやってわかるんですか？」と言った。

Bはさらに、「別にゲームやっていたっていいじゃないですか。自分の人生なんだから。部活もやめちゃったからほかにやることもないんだし」「別に高校だって行きたくて行ってるわけじゃない」「③先生も、カウンセリングするなら自分なんかよりもっと困っている人にした方がいいですよ。こんな時間、意味ないでしょ」と言った。

問1. 下線部①に関連して、世界保健機関(WHO)が2018年に公表した疾病分類には、「ゲーム障害 (Gaming disorder)」という診断名が加わった。この疾病分類の略称を答えなさい。

問2. 「依存」と「嗜癖」とはそれぞれどのような概念か、両者の関係に留意しながら説明しなさい。

問3. 下線部②のBの問いに対するあなたの応答について、Bの心情に配慮しながらも、正しい知識をBに伝えようとするならば、あなたならどのように応答するか。具体的な文言を口語体で述べなさい。

問4. (1) 下線部③のBの発言に対して、Bに継続的な面接を勧めるならば、あなたならどのように応答するか。具体的な文言を口語体で述べなさい。

(2) (1)で答えた内容について、その意図を、Bの見立てに触れながら説明しなさい。

5. 次の文章を読んで以下の問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

臨床心理学専攻 臨床心理学 問題
(一般入試)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

出典 : D.W.Winnicott(1971). *Playing and Reality*. Tavistock Publications.

- 問1. 下線部①を和訳しなさい。
- 問2. 下線部②とは具体的にどのようなことを指すか, 本文に即して日本語で答えなさい。
- 問3. 下線部③を和訳しなさい。
- 問4. 下線部④はどのようなことを言っているのか, 本文に即して日本語で答えなさい。